

## 令和3年度夢チャレンジ採用者一覧

対象部門	学年・学部	代表者氏名	チャレンジテーマ	実現したい夢
はじめの 一歩 部門	環境ツーリズム学部 3年	渡邊 優璃	古民家に若者を惹きつけるかまどを作る	池田町広津地域の古民家を若者が集まる場所にする。
	環境ツーリズム学部 3年	遠藤 恵人	山梨の道の駅グルメMAPをお届け	山梨県の地元愛着度を向上させるために、山梨県の道の駅マップを作成し、県内に住む方が道の駅を巡るきっかけを作る。
	企業情報学部 4年	近谷 美森	紙媒体と電子媒体を掛け合わせた新発想の絵本”QR絵本”を実現させることで、現代の子供たちに「価値観の種」をまきたい	デジタル世代の子どもたちに向けた夢のような絵本をつくりたい 紙絵本とスマートフォンを掛け合わせた、次世代の絵本をつくりたいと思っています。専用のアプリケーションをつくり、紙絵本の可能性や世界観を拡げる仕掛け、ゲーム性を加えた絵本の新ジャンル「QR絵本」を0からつくりあげたいです。
	社会福祉学部 3年	野村 達也	障害者スポーツの体験と元気の源や希望などを書いた喜びの木の作成	障害者スポーツを通し、身体的特徴や考えなど個性の違いを知り、多様性の尊重を深める。またTonttuProjectに参加し、参加者の個性や多様性と参加者の人にも個性や多様性について考えてもらえるきっかけにしたい。
	社会福祉学部 3年	西沢 亜紗	夢WRAP隊	多様性の尊重と相互理解を図るべく、元気回復行動プラン（WRAP）通して障害を持った方々と共に自分を見つめ直し、ストレングスを発見する機会を作り、世界に発信する。
	社会福祉学部 2年	高田 藍未	小中学生の場面緘黙当事者に向けたホームページ作成と、場面緘黙児の発話練習に使えるコミュニケーションカードの原案作成	小中学生を対象に場面緘黙に関する情報を発信するためホームページを作成する。
	環境ツーリズム学部 4年	KIM HYUNGJOON	自転車で長野県各地を走りながら、世界へ発信する	自転車で長野県を一周し、世界へ発信したい。
	社会福祉学部 3年	阿久津 美月	長野大学生に性の多様性を学ぶ機会を届けたい！	認定NPO法人「Rebit」様への出張授業（オンライン）を依頼する。
	環境ツーリズム学部 4年	知念 梨江子	感謝と愛を込めたインタビュー記事をまとめた冊子を大学内外で配布し、読んだ人の心を暖かく勇気づけ、人のつながりの促進を図る	老若男女問わずではあるが、特に若い世代の方が将来や進路の選択を考えたときに、参考になる情報を伝え、夢や希望を与え、新たなことを始めるきっかけを作りたい。また、まだまだ認知されていない活動や個人の魅力に関心・興味をもっていただき、人と人のつながりの促進を図りたい。
	環境ツーリズム学部 2年	新井 梓	ニホンジカによるツツジ科小低木の枝・葉・果実利用と種子散布：浅間山の事例	ニホンジカの高山帯への進出状況と食性を把握するとともに、高山帯の優占種であるツツジ科小低木（ガンコウラン・クロメノキ・シラタマノキ・コケモモ）を対象にニホンジカによる枝・葉・果実利用と種子散布について、センサーカメラを用いた調査、シカ糞のDNA分析、動物園での摂食実験などの方法を用いてあきらかにしたい。
環境ツーリズム学部 3年	山内 梨帆	着物（晴れ着）でお茶会	コロナ禍で成人式等のイベントが中止になってしまったので、着物を着て写真を撮りたい。	
さらなる 飛躍 部門	環境ツーリズム学部 3年	今西 健太	グルメライターとして本を出版	私が一番幸せを感じる時間は「美味しい料理を味わっている瞬間」です。厳選された食材と料理人たちの技が融合することによって生み出される「料理」は魅力にあふれており、フレンチやイタリアンなどの高級グルメをはじめ、地域の特色として長年愛され続けるご当地グルメのような庶民の味まで、千差万別の魅力があります。「一生、美味しい料理を堪能し続けたい！」という夢を叶えるためには何をすればいいのか考えました。そこで見つけたのがグルメライターという仕事です。料理を存分に味わいつつも、その美味しさを言葉や写真で表現するスキルを身に付ける事で、日本全国の魅力的な料理に出会い、堪能し続けられるのではないかと考えています。